

## 就職支援

本学では学生への積極的な就職支援を行い、開学以来、希望者の100%が就職を達成している。その中の大多数が、保育・福祉・教育等の専門職に就き活躍している。今後も学生一人ひとりのニーズを聴き、個別に対応を行うことで就職に対する満足度を高めていくことを目標としている。

具体的な就職支援は、就職課に相談窓口を常設している他、就職ガイダンス・地区アドバイザーの3つを主な柱として就職支援にあたっている。

就職課では相談窓口を設け、専門スタッフを配置し、学生たちへの求人情報の提供及び相談ができるよう支援している。窓口では、求人票を各県、各地区別に、幼稚園・保育所・施設・企業一般毎にファイリングして開示しており、学生が就職を希望する地区及び業種を閲覧できるよう配慮している。

就職ガイダンスでは、1年次から全9回段階的に実施し、就職に際しての心構え、履歴書の書き方、就職試験の受け方等を学ぶ場を提供している。

地区アドバイザー制度では、教員が各県別に学生を担当し、入学から実習、学校生活、就職までをサポートしている。具体的な就職支援内容としては、担当学生の就職先選択から就職試験対策、内定後の研修相談、さらに就職後のサポートに至るまでを地区アドバイザーが担っている。また、三者懇談の機会を設け、学生のみならず保護者と就職に向けた意思疎通を図り、就職が円滑に進むように配慮している。

## 進学支援

より専門性を身に付けるために、四年制大学への編入学や、専攻科・専門学校への進学を希望する学生に対しては、就職課で情報提供を行っている。また、地区アドバイザーや各専門分野の教員が、志望校の明確化、個別面談、試験対策、模擬面接等の指導を行っている